

IRD シリーズ

マスタ

Intelligent Remote Device

IRD-M-DP

PROFIBUS 通信機能搭載

本モジュールは IRD シリーズのマスタモジュールです。複数のスレーブモジュールと組合せて使用することで、PROFIBUS システムを構成できます。IRD-M-DP は PROFIBUS マスタ機器から見るとスレーブ機器となっており、IRD システムのデータを一括してマスタ機器に転送します。



モジュール接続数の計算

条件1

マスタモジュールの数	= 1
スレーブモジュールの数	≤ 9
消費メモリブロック数	≤ 64

条件2 (マスタモジュールの種類によって追加される条件)

入力バイト数の合計	≤ 244/バイト
出力バイト数の合計	≤ 244/バイト
入力バイト数と出力バイト数の合計	≤ 368バイト

モジュールの入出力バイト数と消費メモリブロック

モジュールシリーズ	消費メモリ ブロック	入力 バイト数	出力 バイト数
IRD-M-DP	0 (3)	0 (24)	0 (24)

カッコ内は、サイクリックメッセージング機能(詳細は取説に記載)を有効にした場合の数字です。

型式

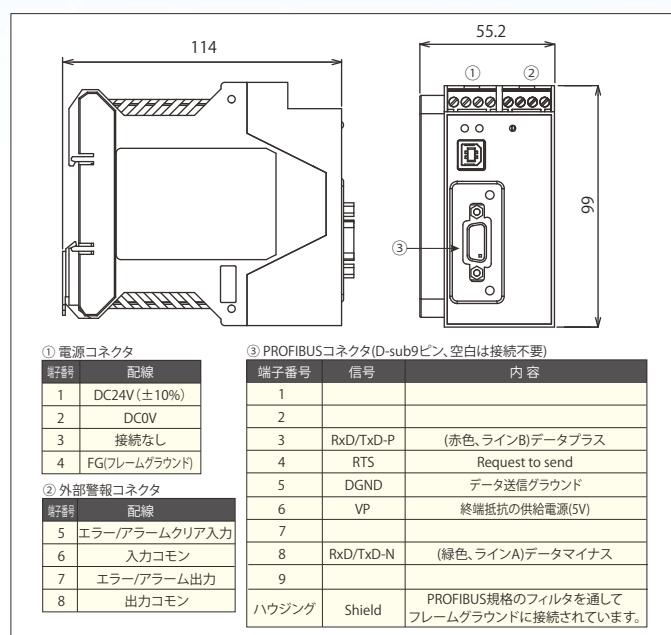
IRD-M-DP-□

シリーズ IRD-M : IRDマスタ	バス通信機能 DP : PROFIBUS DPV1	特殊仕様記号 無 : 標準仕様 記号 : 特殊仕様
------------------------	------------------------------	---------------------------------

性能仕様

項目		仕様
PROFIBUS	機器タイプ	スレーブ機器 (PROFIBUS DPV1)
	媒体	PROFIBUS専用ケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)
	伝送速度	9.6kbps～12Mbps (自動認識)
絶縁	仕様	電源に対して内部回路は絶縁されています。 耐電圧 500VAC 1分間
電源	電圧	DC24V(±10%)
	消費電流	80mA 以下 (本モジュールのみ) 本モジュールに接続する電源定格は、本モジュールに連結される全てのIRDスレーブモジュールの消費電流の合計を満たす必要があります。
外部異常出力	定格	フォトリレー出力(異常時ON) 定格24V 最大32V (0.05A) オン抵抗 1.5ΩMax
外部異常クリア入力	定格	両極性フォトカプラ入力 定格24V (18～32V) 内部負荷3kΩ

外形寸法図



It makes Technological Sense

製造販売元 **STC サンテスト株式会社**
www.santest.co.jp

本社 〒554-8691 大阪市此花区島屋4丁目2番51号
TEL 06-6465-5561 FAX 06-6465-5921
東京営業所 〒105-0012 東京都港区芝大門1-16-4 第二高山ビル4F
TEL 03-3432-1417 FAX 03-3432-1337